



圃場の除草、水やり



調査期間：2014年7月22日 ～9月21日
相模川湘南地域協議会 記録：浜辺謙吉



【概要】56号の報告以来の2か月ぶりの報告になりますが、河野さんを中心に、宮向井さん、神谷さん等多くの皆さんが5回もの除草と水やりを継続して下さいお蔭で、カワラノギク達はすくすくと成長し、順調に開花の準備を進めているようです。また、9月15日から3日間、中門さんが頑張ってくださいました。今はもう秋の気配。曼珠沙華やコスモスがあちこちで咲き、果物屋さんの店先では、桃や西瓜が退場し、梨やブドウが沢山登場してきました。今年は、特にマスカット系の新しいブドウがとても美味しいと思います。

- 21日は10名のメンバーが秋晴れの下、第一、第二圃場を中心に除草作業を行いました。今回は、2名の女性が参加して下さいました。
- カワラノギクの育成状況は良好で、多くの開花が期待できそうです。また、第四圃場に発芽したチビさん達も元気に育っていました。
- アメリカネナシカズラの浸食は認められませんでした。



9月16日
圃場前でカヌーを楽しむ若者



9月17日
第一圃場の一人草刈作業終了後



9月21日
第一圃場で育つカワラノギク



9月21日
第二、第三圃場で育つカワラノギク



9月21日
第四圃場で育つカワラノギクのロゼット



9月21日
第四圃場で育つロゼット



9月21日
第四圃場で見つけた北アメリカ原産のオオフトバムグラ



9月21日
元気なスタッフ